

〈東京都立大島海洋国際高等学校 TEL:04992-4-0385 FAX:04992-4-1764〉

メールアドレス：S8000531@section.metro.tokyo.jp

HP アドレス：<http://www.osima-kaiyokokusai-h.metro.tokyo.jp/index.html>

学校祭「海国祭いつたのしむの？ 今でしょ！」

最終日の後夜祭キャンプファイヤーが強風で中止になった他は、天候に恵まれ開催する事ができました。9月21日カッターレース大会をはじめ、22日・23日両日の一般公開が盛況でした。昨年より多い864名の方に来場していただきました。準備期間の初日が台風で休校になり、準備が間に合うか心配でしたが、その後各クラス・有志の企画の準備も着々と進みました。

カッターレースは優勝3年A組、準優勝3年B組となりました。保護者・教員チームの対戦はタイムレースですが、2年生保護者チームが優勝、3年生チームは4秒差で惜しくも2位となりました。波浮港にお住まいの方々、御利用の皆様ご協力頂きありがとうございました。

一般公開のHR企画と、部活動や有志による企画発表では、それぞれの企画前の宣伝や呼び込みも工夫され、生徒が活発に動いている様子を見ていただけました。

御来場の皆様から頂いたアンケートの結果は以下の通りです。

HR企画	最優秀賞	2年B組 演劇
	優秀賞	3年A組 Let's パーティー！
有志企画	最優秀賞	TEAM RICE
	優秀賞	変人集合隊ドミ女レンジャー16
	3位	海国M-1グランプリ



1年生 夏期研修

表敬訪問の関わり方を学ぶ

校長 大塚 健一

7月25日、猛暑の中で夏期研修を実施しました。これは学年遠足と違って「海を通して世界を知る」という本校教育テーマに合わせた島外での重要な研修です。それは国際交流に必要な訪問国での対外的な事業所との関わり方や表敬の姿勢を学ぶことに関連しています。既に、1学年は4グループ20人に分かれて基礎航海学習を終了して、集団・グループにおける校訓の一つにある礼節の精神を身につけて来ました。この研修を経て、次の国際航海実習や海外体験学習に反映されることに意味があります。

従って、島外の事業所を通じて、外交に向けた資質と気構えを持たせる上で必要不可欠の研修場所になります。生徒たちがこの夏期研修に真剣に取り組んでこそ、国際航海実習の成功を左右するものとして再認識してほしいのです。

研修場所にはJICA(国際協力事業団)横浜と海上保安庁横浜を重点に置き、民間の三菱重工と日清製粉を加えましたが、実際に研修を終えてからの状況を振り返ってみてください。桜木町駅前の集合、整列、服装の状況、事業所訪問時における態度・行動などは反省点があると思います。生徒自身の厳しい評価こそ1学年の成長に期待が持てます。

今回引率して感じたことがあります。それは仲間を信じて互いに成長しようとする器の大きい生徒が多いことです。ですから、集団、グループはどのような意識・目的で行動するか、仲間と知恵を出し合い、学びあいながら自らの行動を高めてください。当日の失敗、反省から得たことを発展的に活用して、海国生としてグローバルな視野を持つ国際人として成長することを期待いたします。



部活動遠征報告

カッター部

7月27・28日、青森県八戸港において開催された全国大会に出場しました。1回戦は昨年優勝校の京都府立海洋高校と、九州大会を勝ち進んだ長崎県立長崎鶴洋高校と対戦しました。いかに離されても最後まで全力で漕ぎ切るかが課題でした。しかしながらスタートでの差を維持しつつ、500mの回頭折り返しでも優位に立ち、今まで味わったことの無い一番でのゴールとなりました。6分の壁を打ち破る事もできました。クルー全員の気持ちが一つとなり、最後まで全力を出し切る事で良い結果が生まれる事を実証してくれました。2回戦の準々決勝も勝ち進み、2日目の準決勝進出となりました。

準決勝では千葉県立館山総合高校には差がついたものの、大分県立津久見高校と2位を接戦で争う事となりました。ほぼ同時のゴールとなりましたが、同着の場合は後ろから追い上げた艇が優位なので、タイム的に0.7秒差という事で決勝進出はできませんでした。タイム的には15校中5位と日頃の練習の成果が現れた試合でした。来年も愛知県三谷市での全国大会に出場します。

潜水部

8月18日から新潟県で第16回全国水産・海洋高等学校ダイビング技能コンテストが行われました。大会新記録を出すなど大検討しました。

男子の部 優勝 (梅津・土子)

200M フリッパーリレー	第1位	(梅津・土子)	大会新記録
ダイビングレスキュー	第3位	(川崎・清水)	
中性浮力コントロールテクニック	第3位	(梅津・土子)	
器材セッティング	第3位	(梅津・土子)	

女子の部 第3位 (堀田・馬嶋)

ダイビングレスキュー	第1位	(松本・富田)	大会新記録
オクトパスブリージング競技	第2位	(松本・富田)	
器材セッティング	第3位	(堀田・馬嶋)	

総合の部 準優勝 ベストダイバー賞 (梅津・土子)

※エキシビジョン	50m フリッパー (男子)	第1位 (梅津)	第2位 (土子)
	50m フリッパー (女子)	第2位 (松本)	

野球部

7月11日 (木) 駒沢公園野球場にて、共栄学園高校と対戦しました。

結果は、2-3で惜しくも敗退し、3年生は引退となってしまいました。

9月7日 (土) 日大二高グラウンドにて、都立農産高校と対戦しました。

結果は、12-10! ついに、公式戦初勝利をすることができました!

9月17日 (火) 日大二高グラウンドにて、日本大学第二高校と対戦しました。

結果は、1-8で敗退しました。

バスケットボール部

6月15日（土）～16日（日）、農業6校大会 夏季大会に出場しました。初日、予選2位。2日目、2位トーナメントで優勝。11チーム中第5位

試合結果	初日	対 青梅総合高校Bチーム	23－16
		対 農業高校	7－26
	2日目	対 大島高校	52－21
		対 瑞穂農芸高校	53－45

セーリング部

8月17日より佐賀県唐津市で平成25年度全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会が行なわれました。

- ・男子初のインターハイ（全国大会） ソロ競技 56位／63艇中
- ・女子二度目のインターハイ（全国大会） ソロ競技 34位／41艇中
デュエット競技 20位／29チーム中

第68回国民体育大会

本校より、安武千寿、山元千織里ペアが、少年男子SS級（セーリングスピリッツ級）に東京都代表として出場いたします。[国体セーリング競技画像配信サービスのサイト](#)から、競技の様子もご覧いただける予定です。

サッカー部

8月17日駒沢補助球技場において 対 千代田区立九段中等学校 1－3

水泳部

8月1日 大島町水泳大会 弘法浜プールにて開催

1位 個人種目で4種目

400mリレー 大会タイ記録

400mメドレーリレー 大会新記録

8月10・11日 西東京国公立水泳大会 武蔵野北高校にて開催

5種目で入賞、学校対抗の男子総合の順位で8位に入る事ができた。

8月26日 三多摩水泳大会 東京工科大学にて開催

個人で3種目に入賞 400mリレーで8位入賞

国体ボランティアについて

9月末より東京で国民体育大会が行なわれます。本校は、学校を挙げてボランティア協力をします。大島で行われる相撲はもとより、江東区で行われるセーリングにもセーリング部とボランティア部の生徒が参加します。



相撲会場の大島高校では体育館に土俵が設置され、選手の誘導や会場整備などを行ないます。来場者到大島の良い印象を持ってもらえるように頑張りたいです。

セーリングの江東区若洲ヨット訓練場では本校の小型実習船みはらとりゅうおうⅡも運営に参加します。

